

令和6年度 江戸川区立鹿骨東学校 人権教育年間指導計画(第6学年)

年間指導計画作成のための方針

- 児童が一人一人の大切さやよさを認め、よりよい人間関係を作るために、関わり合い、学び合う学習活動を行う。
- 児童の豊かな人間性を育み、生命尊重の心情や態度を育てるための指導を行う。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を行う。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する 言語環境を整え、教育環境の整備を図る。	自分の大切さを認めることを中心とした指導	ふれあい月間のアンケート実施、いじめの早期発見・早期対応 Q-Uテスト実施	1学期を振り返り、友達との関係を見直す 一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一人として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。				ふれあい月間のアンケート実施、いじめの早期発見・早期対応	2学期を振り返り、友達との関係を見直す Q-Uテスト実施		ふれあい月間のアンケート実施、いじめの早期発見・早期対応	1年間を振り返り、友達との関係を見直す この1年間での自他のよさの伸びや高まりを実感できるようにする。
各教科・読書科	体育「リレー」 公平・協力の態度を身に付ける。 社会「私たちの暮らしと憲法」 日本国憲法に定められた基本的人権の尊重や平和主義の考え方について理解を深める。 社会「みんなの願いを実現する政治」 政治に参加する権利として、選挙権が保証されていることを理解する。	国語「パネルディスカッション—地域の防災」 テーマについて立場を決めて話し合う活動をして、相手の立場や気持ちを尊重する態度を身に付ける。 理科「生物と地球環境」 食物連鎖の学習を通して、命を大切にすることや自分の役割を果たす態度を知る。					国語「ぼくの世界、君の世界」 人によって物の見方・感じ方に違いがあることに気付く。 社会「江戸時代の文化を作り上げた人々」 差別された人々の優れた技術や仕事が江戸時代の文化や生活を支えていたことを知る。(同和問題)				社会「日本の近代」 朝鮮人や外国人に対する偏見について知り、人権を尊重する態度を養う。(同和問題)	
道徳	思いやり・親切 相手の立場や気持ちを考えて温かく親切に接する。(障害者)			国際理解・親善 留学生を迎え、外国の文化や習慣を知り、尊重する態度を育てる。「外国人」		友情 相手を思いやる心について考える。(友情)			公正、公平、社会主義 差別したり、偏見をもったりせず、公正、公平に人と接しようとする。		尊敬・感謝 相手の意見や考えを尊重する態度を身に付ける。	
総合的な学習の時間		SDGs SDGsについて調べることを通して、その理念について知り、自分ができることを考える。				日光移動教室 協力し合って分け隔てなく生活する。 個々の人に合わせた生活をする。						
特別活動	学級活動 自分や学級の目標を設定し、望ましい人間関係を考える。		運動会 協力し合って演技をする。友達を応援する。					学習発表会 友達や他学年の発表の良さを認め合う。 ユニセフ募金 互いに助け合うことの大切さに気付く。				学級活動 自己の成長を確認し、中学校に向けての目標を考える。
その他	あいさつ運動 1年生を迎える会					あいさつ運動	大縄集会 学級で協力して記録に挑戦し、助け合い高め合う心を養う	持久走練習 目標をもって粘り強く取り組む心と体を養う		あいさつ運動	6年生を送る会	大縄集会 学級で協力して記録に挑戦し、助け合い高め合う心を養う

「 」=個別な視点からの取組(「 」内は人権課題) =関連的な指導

「女性」「子供」「高齢者」「障害者」「同和問題」「アイヌの人々」「外国人」「HIV感染者・ハンセン病患者等」「犯罪被害者やその家族」「インターネットによる人権侵害」「北朝鮮による拉致問題」「災害に伴う人権問題」「ハラスメント」「性同一性障害者」「性的指向」「路上生活者」